



AI普及でITコンサル需要が急拡大、求人倍率30倍超え 40～50代の転職希望者は3年で3倍に

転職平均年収は上昇し、即戦力へ需要が集中

IT人材の正社員転職市場動向

AI普及でITコンサル需要が急拡大、求人倍率30倍超え
40～50代の転職希望者は3年で3倍に



IT業界に特化した人材・コンサルティング事業を展開するレバテック株式会社(<https://levtech.jp/>)は、「IT人材の正社員転職市場動向」を発表します。本記事では、レバテックのデータをもとにIT人材の転職市場における需給の変化を公開します。

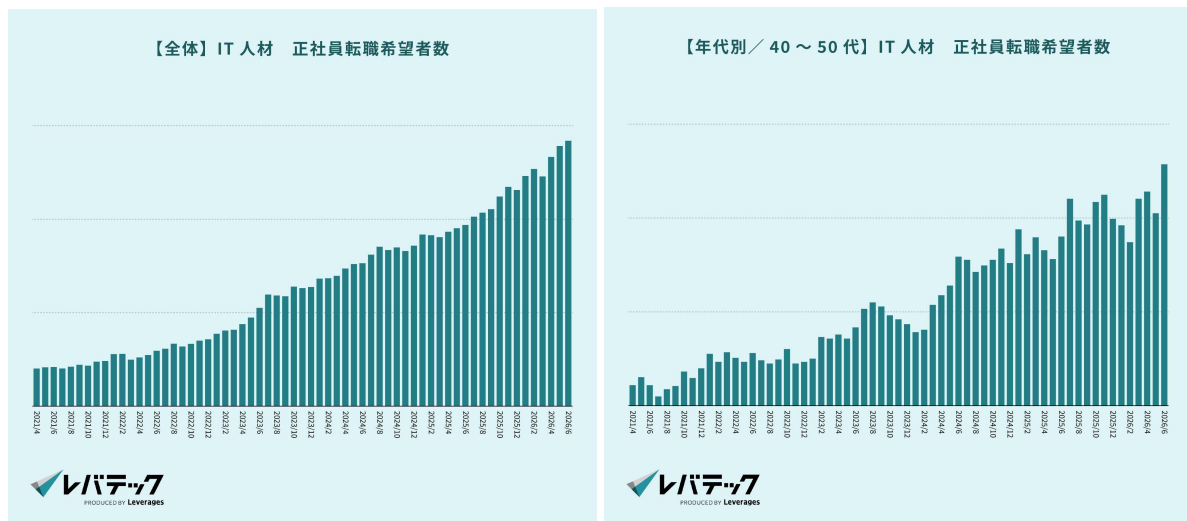
<サマリ>

1. IT人材の転職希望者は前年同月比146%、40～50代の転職希望者は3年で3倍に増加
2. 求人倍率は9.1倍と前年同月比で微減、転職平均年収は上昇し即戦力へ需要が集中
3. コンサルティング求人は31.6倍、PM求人は23.7と高い求人倍率を記録

1. IT人材の転職希望者は前年同月比**146%**、**40～50代**の転職希望者は**3年**で**3倍**に増加

IT人材の転職希望者数は2026年6月時点で前年同月比146%となり、継続して増加しています。中でも40～50代の転職希望者数は前年同月比約1.4倍、3年間で3倍まで伸びており、ミドル・シニア層で転職意欲が高まっています。

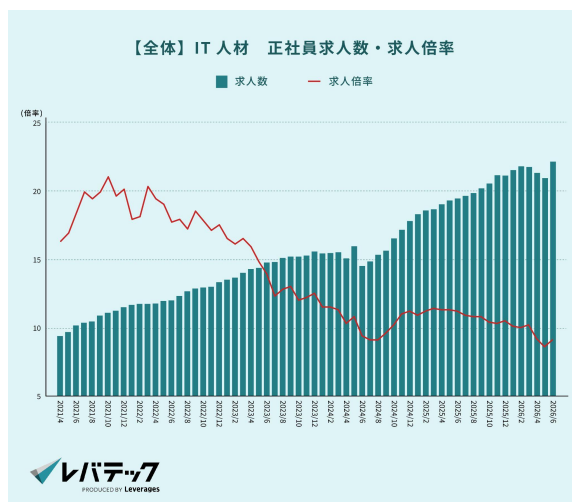
生成AIの普及に伴い、将来的なAIによる代替への懸念が高まる中、既存のスキルにとどまらず、新たな環境での挑戦や技術の習得を求めてキャリアを見直す40～50代が増えていると考えられます。



2. 求人倍率は**9.1倍**と前年同月比で微減、転職平均年収は上昇し即戦力へ需要が集中

2026年6月時点において、IT人材の転職求人倍率は9.1倍となりました。依然として極めて高い水準を維持しているものの、前年同月比では微減となっています。一方で、転職時の平均年収は上昇傾向となり、5年前と比較すると約110%の水準へと伸長しています。

こうした傾向を受け、企業側が若手・微経験層の採用から、専門性を持つ「即戦力人材」へとターゲットを移行する動きが広がっていると考えられます。今後も、専門的なスキルを持つ人材への需要集中と条件の引き上げが進む可能性が見込まれます。



3. コンサルティング求人は31.6倍、PM求人は23.7と高い求人倍率を記録

主要なスキル・職種別の転職求人倍率では、「コンサルティング」が31.6倍、「PM(プロジェクトマネージャー)」が23.7倍と、高い水準となりました。求人数の推移を見ても、コンサルティング関連求人は直近3年間で約2.3倍、PM求人は約1.6倍に増加しており需要の高さがうかがえます。

一方で、求人数が最も下落していた「テスター」カテゴリは、ピーク時の2年前と比較して0.17倍まで縮小しました。テスト自動化ツールの高度化や生成AIによるコード検証の効率化が進む中、IT人材にはより高度な判断や設計、マネジメントを担う役割が求められ始めているといえるでしょう。

IT 業界の転職求人倍率【2026 年 6 月版】

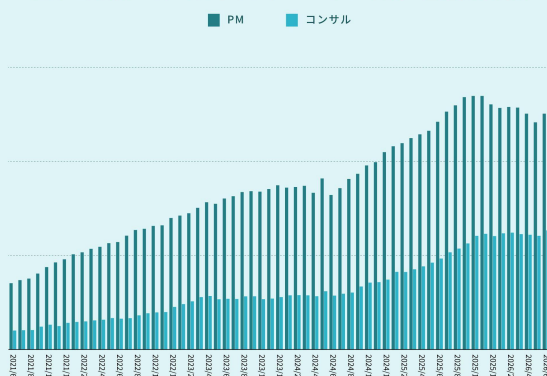
順位	スキル・職種	求人倍率
1 位	コンサルティング	31.6倍
2 位	セキュリティ	29.3倍
3 位	PM	23.7倍
4 位	SAP	15.1倍
5 位	Salesforce	14.8倍



PRODUCED BY Leverages

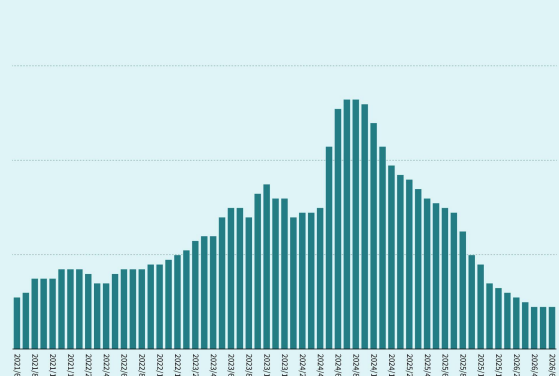
※求人数100以上かつ転職希望者数が月間10名以上登録のある主なスキル・職種より集計

【カテゴリ別／コンサルティング・PM】IT 人材 正社員求人数



PRODUCED BY Leverages

【カテゴリ別／テスター】IT 人材 正社員求人数



PRODUCED BY Leverages

〈レバテック株式会社 代表執行役社長 泉澤のコメント〉

IT人材の転職市場では、AIの普及を背景に、企業がエンジニアに求める役割やスキルが変化しており、市場の成長と人材需要の高まりが続いています。求人倍率は以前と比べて落ち着きを見せているため、一見すると採用環境は改善したようにも見えます。しかし、企業側が採用対象を拡大・高度化していることから、求める人材と市場に存在する人材との需給ギャップは依然として大きい状況です。

なかでも、AIに代替されにくい上流・戦略フェーズを担う人材への需要は一層高まっており、コンサルタントやプロジェクトマネージャー（PM）の確保はこれまで以上に難しくなっています。そのため企業には、即戦力人材の採用だけでなく、将来を担う中堅人材の育成や、フリーランスをはじめとする外部人材の活用など、複数の手段を組み合わせながら必要な人的リソースを確保していくことが求められます。

今後もAIの進展は、IT人材の転職市場に継続的な影響を与えていくと考えられます。人材一人ひとりが主体的にキャリアを築ける環境を実現するためにも、企業が成長機会や挑戦できる環境を整備・提供することが、企業と人材双方の中長期的な成長につながるでしょう。

◆泉澤 匡寛・プロフィール



2017年、レバレッジズ株式会社に入社。新規事業の責任者として、IT特化型就職支援サービス「レバテックルーキー」や、複数サービスを立ち上げ、事業の基盤を築く。

2021年、レバテック ITリクルーティング事業部部長に就任し、事業戦略の立案、採用、業務最適化を推進し、複数ブランドの成長を多角的に牽引。2023年4月にレバテック執行役員に就任し、2025年4月1日付で執行役社長に就任。

レバテック株式会社 (<https://levtech.jp/>)

レバテック株式会社は、「日本を、IT先進国に。」というビジョンを掲げ、IT人材の仕事探し・採用支援を行うHR事業に加え、企業のDX推進・内製化支援を行う事業を多角的に展開。

企業と個人の両面から課題解決を行い、日本の経済成長を牽引することを目指しています。

※レバテック株式会社は、レバレッジズ株式会社のグループ企業です。

▽「レバテックフリーランス」フリーランスエンジニア専門エージェント

<https://freelance.levtech.jp/>

▽「レバテッククリエイター」フリーランスクリエイター専門エージェント

<https://creator.levtech.jp/>

▽「レバテックダイレクト」ITエンジニア・クリエイター専門求人サイト

<https://levtech-direct.jp/>

▽「レバテックキャリア」エンジニア/クリエイター専門の転職支援

<https://career.levtech.jp/>

▽「レバテックルーキー」エンジニアに特化した新卒向け就職支援エージェント

<https://rookie.levtech.jp/>



フリーランス・派遣・転職を支援するITエンジニア/クリエイター専門サービス



レバレッジズ株式会社 (<https://leverages.jp/>)

本店所在地：東京都渋谷区渋谷二丁目24番12号 渋谷スクランブルスクエア24階 /25階

代表取締役：岩槻 知秀

資本金：5,000万円

設立：2005年4月

事業内容：IT、医療・ヘルスケア領域をはじめとした人材事業、SaaS事業、M&Aコンサルティング事業 など

「社会課題の解決」を軸に、IT、医療・ヘルスケア領域をはじめとした人材事業・SaaS事業、M&Aコンサルティング事業など、国や業界をまたいだ様々な領域で60以上のサービスを展開。2005年に創業以来、黒字経営を継続し2025年度は年商1700億(会計基準変更後)を突破しました。業界を絞らないポートフォリオ経営と、各分野のスペシャリストが集うインハウスの組織体制で、時代を代表するグローバル企業を目指します。

本リリースに関する報道関係のお問い合わせ

レバレッジズ株式会社 広報部

TEL:03-5774-2900 MAIL: pr@leverages.jp